



市制施行20周年を迎えて

「緑の健都 かめやま」

～新たなステージへ～

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、令和7年の輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は市政の進展に深いご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

平成の大合併から20年、本市は、旧亀山市・旧関町の一体感の醸成を目指し、激動の時代を乗り越えながら、豊かな自然と悠久の歴史文化が調和した5万都市として、暮らしやすく成熟したまちへと着実な歩みを刻んできました。

この間、時代や社会経済情勢の環境変化を背景に、多様化・複雑化する行政ニーズへの適応をはかるべく、テクノヒルズへの多様な企業立地、健康都市政策・子ども政策の充実強化、新図書館を核としたJR亀山駅周辺地区の再開発、歴史まちづくりの展開、未曾有のコロナショックからの克服、新名神高速道路の開通やリニア三重県駅の市内への設置の決定など、5万市民1人ひとりの愛着と幸福実感を高め、将来都市像「緑の健都 かめやま」につながる諸施策にまい進してきました。とりわけ、多彩な市民活動や地域コミュニティにおける市民力・地域力が、着実に育まれてきたことは、本市のまちづくりの基盤として誠に喜ばしく思います。

私たちは、この20年の歩みを礎に、次なる都市活力の創造、地域共生社会の実現、DX・レジリエンスの強化、今後の財政局面への備えなど喫緊の政策課題を克服し、持続可能で健やかなる地域社会への確かな歩を進めていかなければなりません。

まさに今、亀山市は、将来の都市の盛衰を定めるであろう、新たなステージに差しかかっています。誰もが健やかに暮らし幸福実感へとつながる「緑の健都 かめやま」へ、市民の皆様の英知とともに明るい未来を切り拓いてまいりますので、今後とも倍旧のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が市民の皆様方におかれまして、幸多き年でありますことを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和7年新春
亀山市長



- 1 新「亀山市」が誕生(平成17年1月11日)
- 2 亀山市人口5万人を達成(平成20年2月)
- 3 亀山東幼稚園園舎、亀山中学校校舎、関中学校校舎改築工事の完成(平成23年3月)
- 4 三重大学・亀山地域医療学講座(寄附講座)の協定締結(平成23年6月)
- 5 JR井田川駅前の整備工事の完成(平成24年3月)
- 6 亀山城多門櫓「平成の大修理」の完成(平成25年4月)
- 7 市道和賀白川線「忍山大橋」の開通(平成26年3月)
- 8 20年に一度の「東海道関宿 東追分一の鳥居お木曳き」(平成27年5月)
- 9 「2016年ジュニア・サミットin三重」でG7各国の高校生が関宿を訪問(平成28年4月)
- 10 地域まちづくり協議会が市内22地区すべてに設立(平成28年5月)
- 11 亀山・関テクノヒルズの新分譲区画造成工事の完成(平成30年3月)
- 12 川崎小学校校舎改築工事の完成(平成31年3月)
- 13 関の山車会館がオープン(令和元年7月)
- 14 新型コロナウイルス感染症対策「緊急政策パッケージ【第1弾】」の発表(令和2年5月)
- 15 鈴鹿関跡の一部が国史跡に指定(令和3年3月)
- 16 GIGAスクール構想による1人1台のタブレット端末の運用を市内小・中学校で開始(令和3年4月)
- 17 亀山ブランドの初認定(令和3年8月)
- 18 亀山駅周辺2ブロック地区第一種市街地再開発事業工事の完成(令和4年10月)
- 19 リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会が、本市内でのリニア県内駅候補地について決議(令和4年11月)
- 20 JR亀山駅前に新図書館を開館(令和5年1月)
- 21 名誉市民で彫刻家の中村晋也さん制作「日本武尊弟橘媛 愛うるはし」像が建立(令和5年1月)
- 22 かめやま健康都市大学を創設(令和5年10月)

1月11日から市ホームページにて公開する「市勢要覧」では、さらに詳しい20年のあゆみをご覧ください。



令和6(2024)年の振り返りは次頁をご覧ください。